

日興會社側 大山支配人、高瀬營業部長外一名
従業員側代表 北野修二、大橋園文外三名
組合員側代表 東 福水、大友 保外三名
役員三友館ニ於テ勞資會見ヲ行ヒ

大山支配人ヨリ

我々ハ最善ノ努力ヲ以テ本社重役ノ主張セル如ク全負解雇
ヲ斷ク折衝シ結果未敢解雇ト決定サレタルニ依リ此ハ英承
認サレタリト述ベタルニ對シ
従業員代表交々
我々ハ如何ナル理由カアルカ利ラヌカ今回ノ爭議ニ於テ全
負ヲ解雇スルコトハ甚ダシク不当ノモノト思フ故ニ解雇ヲ
出スコトハ絶対ニ承認スルコトハ出来ヌ以上ノ如キ状態
ニテハ之レヨリ交渉ヲ進ムルコト不可能ナリト互ニ爭議弁
生ノ責任論ヲ繰返シ再三交渉決裂状態ニ陥リタルモ立會中

所轄特高係員並ニ吉原勞働課員ヲ斡旋ニ依リ徹夜折衝ヲ
重テ翌午後三時別記覺書ヲ通シ解決セリ
四 従業員側動靜
今四日午前七時十五分頃會議團員安藤平吉外三十名ハ勞
資會見中、役員三友館ニ押シ掛テ氣勢ヲ擧ケ不穩ノ行動ヲ
リタルニ依リ所轄警務署ニ全負検査サレ

覺書

日本興行株式會社對従業員ノ勞働爭議ハ双方協議ノ結果
先記條件ヲ以テ円滿解決シタルニ付テハ茲ニ覺書三通ヲ依
成シ各事者双方及ビ組合本部各一通之レヲ保持スルモノト
ス

記

一 裁首裁給勞働強化ヲナサス
但シ昭和七年五月覺書ヲ通用ス